

# パンダのおだんご屋さん

おがわ  
小川かなこ

パンダのきょうだい、とんとんくんとらんらんちゃんは  
おだんご屋さんです。おだんごはみたらし、あんど、き

なこ、それからピンクとしるとみ  
どりのさんしよくだんごと、パン  
ダのだいすきなささのはっぱのさ  
さだんごがあつて、どれもだいに  
んきです。

あるひ、みせにたぬきくんがやつ  
てきました。

「あした、さくらやまで、おとも  
だちとおはなみをするから、おだ  
んごを30ぼん、さくらやままでと  
どけてくれるかな。」

「わかりました。」  
らんらんちゃんはいいました。

つぎのひ、とんとんくんとらん  
らんちゃんは、おだんごを30ぼんつくつてさくらやままで  
もっていききました。さくらやまは、おはなみきやくでいっ



ばいです。

「どうしよう。どこにたぬきくんたちがいるかわからな  
い。」

らんらんちゃんはいいました。  
「たぬきくん。パンダの  
おだんごやさんがきました  
よ。」

とんとんくんはおおきなこえ  
でいいましたが、みんなのは  
なしこえでたぬきくんにはき  
こえないようです。

すると、

「いいことかんがえた!」

と、とんとんくんがいました。  
とんとんくんとらん  
らんちゃんはおみせにもどると  
おりようりにつかうおおきな  
ポウルに、しろいおだんごの

ざいりようをやまもりにいれてこねてから、もうひとつ  
のおおきなポウルでふたをしてヒモでとめました。それ

をキッチンでゴロゴロところがしてふたつのポウルをパ  
カッとあけると、なかからおおきなおだんごが。ピンク  
とみどりのおおきなおだんごもひとつずつつくりました。  
そして、その3つのおおきなおだんごをささのえだにぶ  
すぶすつとさせば、おおきなさん  
しよくだんごのかんせいです。

「よし。もつていこう。よいしよ。  
よいしよ。」

とんとんくんとらんらんちゃんは、  
おおきなさんしよくだんごを1ぼ  
んとちいさなおだんご30ぼんを、  
さくらやまでもつていききました。  
さくらやまにとうちやくすると、  
おはなみきやくのみんなは、おお  
きなさんしよくだんごにびつくり  
いつせいにおはなじやなくて、お  
だんごをみました。するとたぬき  
くんが

「こつちだよー!」

と、おおきなこえでよびました。

「よかった、たぬきくんあそこだ。」  
むかおうとしたそのときです。

かぜがぴゅーとふいて、さくらははなびらがいつせいに



かぜにまい、いちめんピンクいろです。とんとんくんも  
らんらんちゃんもたぬきくんもみんなみえません。はな  
びらがヒラヒラヒラヒラヒラヒラヒラ。

とんとんくんもらんらんちや  
んもおだんごも、さくらは  
なびらにうもれてピンクいろ  
です。

「とんとんだいじょうぶ?」

「だいじょうぶだよ。らんら  
ん、さくらいろパンダになっ  
てるよ。」

「とんとんもだよ。」  
「みんな、はなびらでさくら  
いろだね。」

たぬきくんがいうと、みんな  
でわらいました。

おおきなおだんごは、さくら  
のはなびらをとつて、おはな  
みきやくみんなでたべました。そのあと、おだんごにつ  
いていたさくらははなびらは、らんらんちゃんもつて  
かえつてきれいにあらつてから、しおづけにして、「さく  
らちゃ」にしてたぬきくんたちとのみしました。

(おしまい)

